

平成 13 年 8 月 1 日

各 位

会社名 株式会社 精工技研
代表者名 代表取締役社長 上野昌利
(コード番号 6834)
問合せ先 経営企画室主任 細江宣明
(TEL . 047 - 388 - 6401)

平成 14 年 3 月期 (連結・単独) 第 1 四半期の事業概況のお知らせ

当社の平成 14 年 3 月期 第 1 四半期 (平成 13 年 4 月 1 日から平成 13 年 6 月 30 日まで) の事業概況について、お知らせいたします。

なお、当社は、四半期決算を前年度第 3 四半期より実施しており、第 1 四半期の業績は、当社として初めての開示でありますので、部門別売上高実績を除き前年との対比は行っておりません。

1. 事業の概況

(1) 第 1 四半期の業績の概況

第 1 四半期 (平成 13 年 4 月 1 日から平成 13 年 6 月 30 日まで) のわが国の景気動向は、産業界での景気減速が鮮明になっています。

個人消費は、おおむね横ばいの状態が続いているものの、失業率は高水準で推移しています。また、IT 関連製品の伸び悩みや在庫調整を受け、設備投資の減速が関連業種の収益を圧迫させ、特に平成 12 年半ば以降大幅な改善が続いていた企業収益が頭打ちの状態になっています。さらに世界経済に目を向けると、米国では企業収益の悪化から一段と設備投資が抑制され、景気は弱い状態となり、欧州、アジアでは景気の拡大テンポは鈍化しています。

当社の属する光通信業界は、昨年までの数年間、需要急増に対応すべく積極的な設備投資と M & A により事業拡大を行ってきましたが、年初来からの米国における景気低迷の影響により通信会社が設備投資を抑制したため、一転して生産・在庫調整に入っており業界全体に不況感が漂っています。

このような状況下で、当社の第 1 四半期 (連結) の業績といたしましては、売上高 1,454 百万円、経常利益 330 百万円、当期純利益 166 百万円となりました。

(2) 部門別の概況

ここ数年間倍増ペースで拡大してきた光通信業界は、年初来から米国の設備投資抑制による在庫調整の影響により、全世界的に調整を余儀なくされております。特に長距離幹線系（ロングホール）の急激な落ち込みにより、光製品部門で取り扱う光部品、同製造機器は、売上高1,059百万円（前年同期比45.7%減）となり、大幅な減収となりました。

一方、光ディスク金型は、昨年来からのCD-R用金型の設備投資一巡のため引き続き需要は回復せず、DVD用金型についても、本格的な需要増加に至っていないため、金型製品は売上高394百万円（前年同期比71.9%減）となりました。

部門別売上高（連結）

（単位：百万円未満切捨）

部門別売上高		当期第1四半期		前期第1四半期		対前期同期増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
		百万円	%	百万円	%	%
光製品部	光部品	801	55.1	-	-	-
	光部品製造機器	257	17.8	-	-	-
金	型	394	27.1	-	-	-
合	計	1,454	100.0	-	-	-

（注）前期第1四半期は、連結決算を行っておりません。

部門別売上高（単独）

（単位：百万円未満切捨）

部門別売上高		当期第1四半期		前期第1四半期		対前期同期増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
		百万円	%	百万円	%	%
光製品部	光部品	811	55.2	1,383	41.3	41.4
	光部品製造機器	263	17.9	567	16.9	53.6
金	型	394	26.9	1,402	41.8	71.9
合	計	1,469	100.0	3,354	100.0	56.2

2. 平成14年3月期（連結）第1四半期の業績（平成13年4月1日～平成13年6月30日）

経営成績

（単位：百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
平成14年3月期第1四半期	1,454	309	330

	当期純利益
	百万円
平成14年3月期第1四半期	166

（注）1. 上記平成14年3月期（連結）第1四半期の数値は未監査であります。

3. 平成14年3月期（単独）第1四半期の業績（平成13年4月1日～平成13年6月30日）

経営成績

（単位：百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
平成14年3月期第1四半期	1,469	351	371

	当期純利益
	百万円
平成14年3月期第1四半期	207

（注）1. 上記平成14年3月期（単体）第1四半期の数値は未監査であります。

4. 平成14年3月期（連結）の業績予想（平成13年4月1日～平成14年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,262	11	84
通期	6,548	851	553

（注）1株当たり予想当期純利益（通期） 59円 27銭

5. 平成14年3月期（単独）の業績予想（平成13年4月1日～平成14年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	2,250	68	126	00 00	-	-
通期	6,500	946	636	-	30.00	30.00

（注）1株当たり予想当期純利益（通期） 68円 22銭

以上